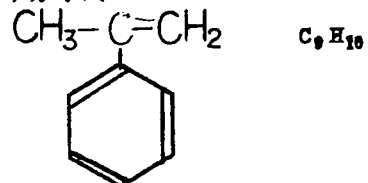


メチルスチレンの分解度試験成績報告書

1. 試験期間 昭和52年11月1日～昭和53年2月24日

2. 試料名 メチルスチレン(試料番号82)

a) 構造式, 分子式



b) 性状 外観: 無色透明液体 沸点(℃): 163.5~165.5
純度(%): 99.62 比重: 0.913
(提示資料による)

3. 試験方法及び条件

環保業第 5号
薬 第 615号 微生物等による化学物質の分解度試験による
49基局第 392号

試料濃度: 100ppm 汚泥濃度: 30ppm 試験期間: 2週間

3.1 試験装置

酸素消費量自動測定機(揮散性物質用クローメーター)

3.2 酸素消費量測定

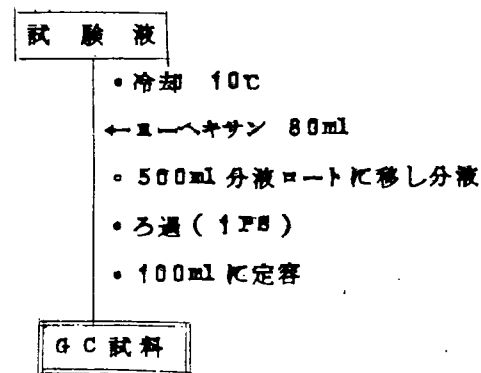
3.1の記録による

3.3 生分解試験後の直接定量法

(a) 使用分析機器

ガスクロマトグラフ 検出器 FID

(b) 分析試料の前処理



(c) 分析条件

ガスクロマトグラフ(GC)検出器 FID

キャリアガス N₂

充てん剤 5%デキシル300/クロモソルブW

ガラスカラム 2mmφ×2m

カラム温度 75℃

4. 試験結果

	分解度(%)	付 図	付 表
酸素消費量による結果	0	1	—
GC による結果	(-)※	2	1

※: 負の値を得たので(-)とした。

5. 備 考

5.1 試料の採取

試料をマイクロシリンジにて33μl分取し、水及び基礎培養液300mlに各々添加した。

$$(33 \times 0.913 = 30.1 \text{ mg})$$

5.2 クーロメーターへのセット状況

	状 況	pH
仕 込 時	試料は油滴となって浮いていた	—
途 中	同 上	—
終 了 時	同 上	—

以 上